

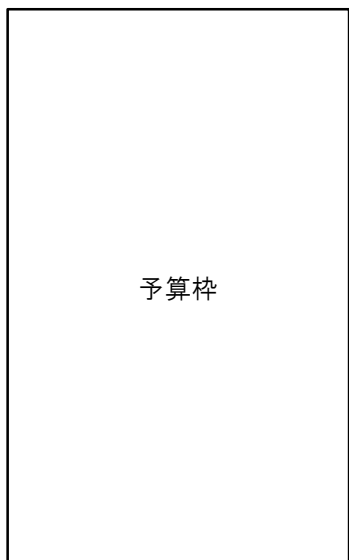
令和3年度 大阪支部予算執行状況について



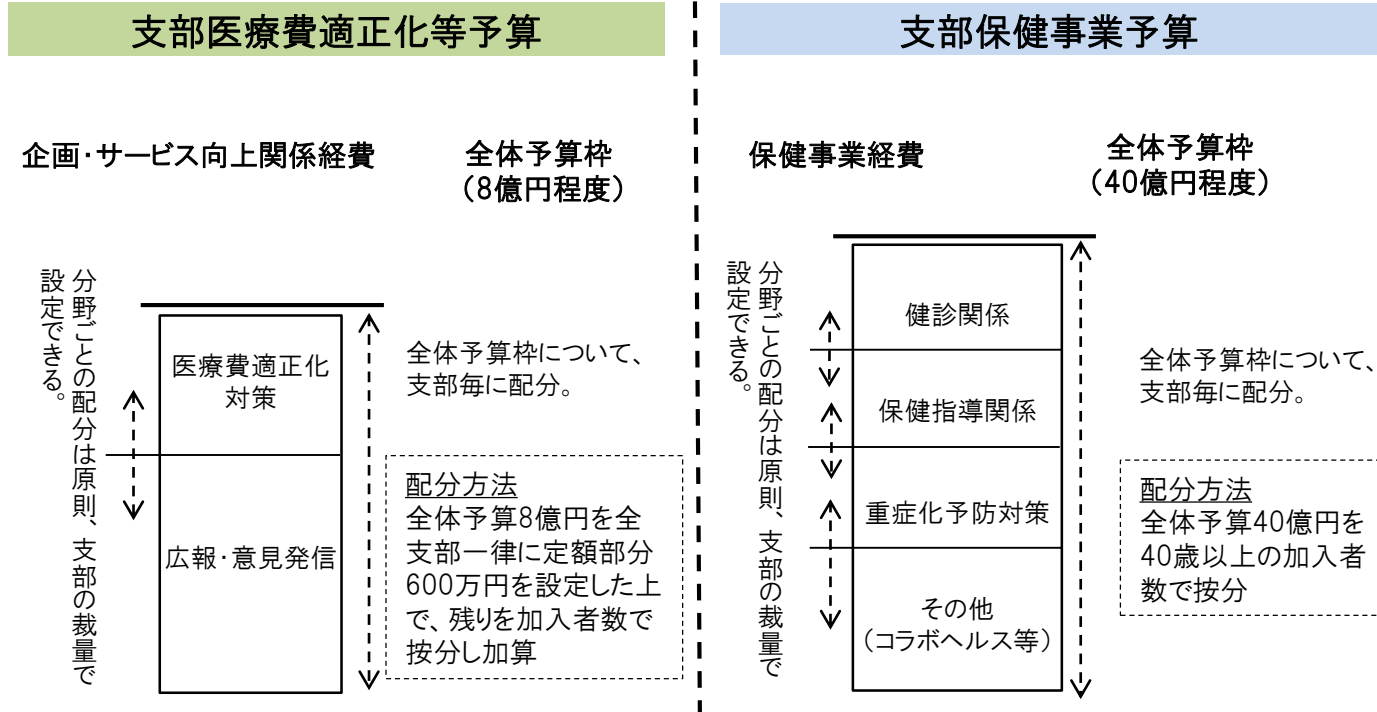
広報部鳥 けんぼん
©2018 協会けんぽ大阪支部

● 支部保険者機能強化予算の概要

基礎的業務関係予算



支部保険者機能強化予算



執行実績

(単位：千円)

経費	予算区分	予算枠	執行額	執行率
支部保険者機能強化予算	支部医療費適正化等予算	50,216	30,524	60.8%
	支部保健事業予算	328,439	157,718	48.0%

令和3年度支部医療費適正化等予算執行実績

支部医療費適正化等予算の執行実績一覧(令和3年度)

(単位:円)

分野	項番	新規 /継続	取組名	実施・ 未実施	予算額	執行額	執行率	4年度 実施
医療費 適正 化対 策	P.7 ①	新規	対象を絞った二次通知による「ジェネリックレター」	○	503,000	210,000	41.7%	○
	P.7 ②	継続	ジェネリック医薬品使用割合通知による薬局への情報提供	×	264,000	0	0.0%	○
	P.8 ③	新規	プロサッカークラブのキャラクターロゴ等を使用したジェネリック希望シールの作成	○	1,012,000	580,800	57.4%	○
	P.9 ④	継続	ジェネリック医薬品周知啓発用動画の作成	×	2,602,000	0	0.0%	○
	P.9 ⑤	新規	健診結果及びレセプトデータの加工・匿名化の外部委託	×	2,750,000	0	0.0%	×
	P.9 ⑥	継続	健診結果及びレセプトを活用した歯と口腔の健康に関する共同分析	×	506,000	0	0.0%	○
	P.10 ⑦	新規	令和元年度調査研究事業の分析結果を活用した患者照会の実施(柔整)	○	2,118,000	1,131,824	53.4%	○
					9,755,000	1,922,624	19.7%	
広報 ・ 意見 発信	P.11 ⑧	継続	フリーペーパーを活用した「医療のかかり方」の広報	○	2,431,000	6,044,390	248.6%	○
	P.12 ⑨	新規	拠点病院にターゲットを絞った交通広告の実施	○	—	4,257,000	—	×
	P.12 ⑩	新規	新入職員向けマンガリーフレットの作成	○	1,815,000	3,366,000	185.5%	○
	P.13 ⑪	新規	インターネットを利用した各種事業の広報	○	7,580,948	5,500,000	72.6%	×
	P.13 ⑫	継続	メールマガジンへの医療コラムの掲載	○	429,000	300,000	69.9%	○
	P.14-16 ⑬	—	紙媒体による広報	—	28,205,000	9,133,943	32.4%	
						40,461,000	28,601,333	70.7%
総計					50,216,000	30,523,957	60.8%	

令和3年度支部保健事業予算執行実績

(単位：円)

分野	項番	新規 /継続等	取組名	実施・ 未実施	予算額	執行額	執行率	4年度 実施
健診経費		—	事業者健診HbA1c追加検査費	—	198,000	0	0.0%	○
		—	健診実施機関実地指導旅費	—	180,000	198,232	110.1%	○
		—	委任状取得費	—	88,000	8,800	10.0%	○
		—	データ作成費	—	4,620,000	1,964,270	42.5%	○
	P.17 ①	継続	未受診者への生活習慣病予防健診(集団健診)の案内	○	21,780,000	7,238,000	33.2%	○
	P.18 ②	継続	集団健診による特定健康診査の実施	○	50,985,000	25,969,200	50.9%	○
	P.18 ③	新規	事業者健診にかかる民間企業との連携事業	○	84,040,000	36,772,615	43.8%	×
	P.19 ④	継続	事業者健診にかかるデータ取得勸奨業務	○	935,000	348,700	37.3%	○
	P.19 ⑤	継続	事業者健診結果データ提供広報用リーフレットの作成	○	5,500,000	6,498,250	118.2%	×
	—	—	健診推進費	—	22,000,000	9,190,500	41.8%	○
	P.20 ⑥	継続	生活習慣病予防健診の年次案内	○	8,094,900	4,840,000	59.8%	○
	P.20 ⑦	継続	新規契約健診機関周辺事業所への健診開始DM送付	○	880,000	319,000	36.3%	○
	P.21 ⑧	継続	35歳到達被保険者 初年度健診受診案内の作成	○	792,000	382,800	48.3%	○
	P.21 ⑨	新規	働く女性のサポート 婦人科検診受診案内の作成	○	2,750,000	1,416,800	51.5%	○
	P.22 ⑩	継続	新規適用事業所への生活習慣病予防健診等の案内業務	○	1,941,500	536,937	27.7%	○
	P.22 ⑪	新規	新規適用事業所への生活習慣病予防健診等の電話勸奨業務	○	5,720,000	878,900	15.4%	○
	P.23 ⑫	継続	特定健診受診券の封入・封緘業務委託	○	4,420,900	1,940,429	43.9%	○
	P.23 ⑬	継続	特定健診未受診者の経年での受診状況に応じた勸奨業務について	○	6,138,000	3,300,000	53.8%	○
	P.24 ⑭	継続	事業主と連携した被扶養者への特定健診受診勸奨	×	330,000	0	0.0%	×
	P.24 ⑮	継続	デジタルサイネージを利用した健診受診広報	×	2,750,000	0	0.0%	○
					224,144,000	101,803,433	45.4%	

● 令和3年度支部保健事業予算執行実績

(単位：円)

分野	項番	新規 /継続等	取組名	実施・ 未実施	予算額	執行額	執行率	4年度 実施	
保健 指導 経費	—	—	保健指導機関委託費(システム対応ができない分)	—	0	0	0.0%	×	
	—	—	中間評価時の血液検査費	—	5,940,000	3,019,500	50.8%	○	
	—	—	医師謝金	—	52,000	12,800	24.6%	○	
	—	—	保健指導用データ等送料	—	0	0	0.0%	×	
	—	—	保健指導用パンフレット作成等経費	—	1,800,000	74,800	4.2%	○	
	—	—	保健指導用事務用品費(測定用機器類等)	—	1,000,000	17,920	1.8%	○	
	—	—	保健指導等図書購入費	—	400,000	21,252	5.3%	○	
	—	—	公民館等における特定保健指導	—	300,000	1,691,360	563.8%	○	
	—	—	保健師募集広告経費(支部)	—	0	0	0.0%	×	
	P.25 ⑯	—	—	「前年度実績超過分」を報奨金の対象とする実施機関	—	6,930,000	3,157,110	45.6%	○
		—	—	「特定保健指導実施件数」を報奨金の対象とする実施機関	—	42,900	623,370	1453.1%	○
		—	—	新規契約機関又は前年度実績が60件以下の実施機関のうち、当年度実績が61件以上の実施機関	—	1,485,000	701,910	47.3%	○
					17,950,000	9,320,022	51.9%		
重症化 予防 事業 経費	P.26 ⑰	継続	2次受診勧奨封入封緘業務委託	○	6,072,000	2,505,231	41.3%	○	
	P.26 ⑱	継続	健診機関による早期受診勧奨	○	23,232,000	16,705,150	71.9%	○	
	P.27 ⑲	—	—	大阪府医師会との糖尿病性腎症検討会の開催	○	841,400	87,500	10.4%	○
		—	—	健診機関による受診勧奨(5大がん検査項目)	○	6,490,000	1,060,928	16.3%	○
					36,636,000	20,358,809	55.6%		

※グレー網掛けの項目は、詳細記載を省略

令和3年度支部保健事業予算執行実績

(単位：円)

分野	項番	新規 /継続等	取組名	実施・ 未実施	予算額	執行額	執行率	4年度 実施
コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費	P.28 ㉔	新規	エリアを絞った健康経営の推進	○	1,155,000	10,000	0.9%	○
	P.28 ㉕	新規	健康経営に関する専門家派遣事業	○	4,840,000	4,440,000	91.7%	○
	P.29 ㉖	継続	健康宣言サポートツールの企画・作成	○	1,320,000	722,920	54.8%	○
	P.29 ㉗	継続	健康経営優良法人 フォローアップセミナー	○	2,068,000	1,135,750	54.9%	○
	P.30 ㉘	継続	①健康経営セミナーの開催(大阪府との共同開催) ②大阪府健康づくりアワードでの事業所の表彰	○	2,629,000	253,256	9.6%	○
	P.30 ㉙	新規	経済紙を活用した「健康宣言」広報	○	—	9,597,885	—	○
	P.31 ㉚	新規	事業所の健康づくりの取組状況・課題の把握及び広報	○	2,398,000	1,826,000	76.1%	○
	P.32 ㉛	継続	「事業所健康度診断カルテ」の作成に係る業務委託	○	5,351,500	880,000	16.4%	○
					19,762,000	18,865,811	95.5%	
そ の 他 の 経 費	P.33 ㉜	継続	職場における健康講座	○	14,300,000	5,502,200	38.5%	○
	P.34 ㉝	継続	特定保健指導委託機関による健康サポート	○	10,736,000	1,867,800	17.4%	○
	P.35 ㉞	継続	女性向け健康セミナーの開催(大阪府との共同開催)	×	770,000	0	0.0%	×
	P.35 ㉟	継続	加入者の健康づくり意識の向上(イベントの開催)	×	4,015,000	0	0.0%	×
	—	—	保健事業計画アドバイザー経費	—	126,000	0	0.0%	—
					29,947,000	7,370,000	24.6%	

総計	328,439,000	157,718,075	48.0%
----	-------------	-------------	-------

※グレー網掛けの項目は、詳細記載を省略

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
医療費適正化対策経費(企画)	①	対象を絞った二次通知による「ジェネリックレター」	<p>軽減額通知によるジェネリック医薬品の切り替えを行っていない方に対して、2次勧奨を実施した。対象者は、生活習慣病薬の「オルメテック」および「 Crestol 」処方者とし、ナッジ理論を活用した内容で、カプセル薬をイメージした定形外圧着ハガキにて通知した。</p> <p>実施時期：令和3年12月 対象者：生活習慣病薬の「オルメテック」および「 Crestol 」処方者 事業数量：826件発送</p>	503	210	41.7%	○
	②	ジェネリック医薬品使用割合通知による薬局への情報提供	<p>本来9月に本部よりデータの提供が予定されていたが、医薬品供給問題の影響によりデータ提供が遅れ、年度内の事業完遂が困難であると判断し、翌年度実施に変更したため。</p>	264	0	0.0%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
③	プロサッカークラブのキャラクターロゴ等を使用したジェネリック希望シールの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・J1リーグガンバ大阪・セレッソ大阪協力のもと、キャラクターロゴを使用したジェネリック医薬品希望シールを作成 セレッソ大阪 大20,000枚 小160,000枚 ガンバ大阪 大20,000枚 小100,000枚 ・応募があった事業所に対して配布 セレッソ大阪シール：241社 4,877枚 ガンバ大阪シール：251社 3,789枚 ・豊中市における若年層への啓発のため、子ども医療受領証送付時に、啓発チラシと希望シールを同封した。(サッカークラブのガンバ大阪及びセレッソ大阪それぞれとクラブのイメージキャラクターを使用した希望シールを作成。豊中市はガンバ大阪のホームタウンであるため、シールはガンバ大阪版を使用) 豊中市あてにチラシ、シール【ガンバ大阪版(小)】を各3,500部ずつ配布 ※本部からの9月の1回目のデータ提供がなかったため、大阪府下の調剤薬局に対する送付は次年度に延期 <p>実施時期：令和3年6月 令和3年7～令和4年3月 対象者：加入事業所・加入者（豊中市内）、大阪府下の調剤薬局</p>	1,012	581	57.4%	○

医療費適正化対策経費（企画）

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
医療費適正化対策経費(企画)	④	ジェネリック医薬品周知啓発用動画の作成	P.13⑩「インターネットを利用した各種事業の広報」にて一括して実施	2,601	0	0.0%	○
	⑤	健診結果及びレセプトデータの加工・匿名化の外部委託	大阪歯科大学と共同で取り組んでいる「歯と口腔の健康に関する共同分析」について、膨大な量のデータを提供するため、データの加工・匿名化を委託することで業務の効率化を図る事業。 当初は外部委託により健診結果及びレセプトデータの加工・匿名化を行う予定だったが、支部内でアドバイザー指導のもと効率的に実施できるようになったため。	2,750	0	0.0%	×
	⑥	健診結果及びレセプトを活用した歯と口腔の健康に関する共同分析	令和3年度中に共同分析による結果の公表に至らなかったため、予算執行なし。	506	0	0.0%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
医療費適正化対策経費(業務)	⑦	令和元年度調査研究事業の分析結果を活用した患者照会の実施(柔整)	<p>令和3年7月から11月に受付した柔整申請書で、施術所数の多いエリアである大阪市内7区(中央・生野・東成・東住吉・北・住吉・阿倍野)に所在地のある施術所における柔整申請書に係る固有情報(傷病名等)について、パンチデータ化を外部委託。その外部委託して得られたデータをもとに、施術が連続3月以上あり、かつ複数部位で5日以上の上療歴がある者402名に対し、支部独自で傷病名を載せた照会文書を発送(回答期限：令和4年3月31日)。</p> <p>【結果】(6/30現在) 発送：402件(未着：7件) 回答：270件 ⇒ 回答率：68.4% ※令和4年4月受療分以降の柔整療養費支給額との比較及び、本部仕様の患者照会(令和4年5月発送分)との送付後効果の検証を行う予定。</p> <p>実施時期：令和3年8月～令和3年12月…業者へ柔整申請書データ化に係るパンチ委託 令和4年3月…照会文書発送 対象者：大阪市内7区にある施術所で令和3年7月～令和3年11月の内に施術が3か月以上あり、かつ複数部位で5日以上の上療歴のある申請者 事業数量：パンチ委託件数…27,809件 照会文書発送件数…402件</p>	2,118	1,132	53.4%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
広報発信経費	⑧	フリーペーパーを活用した「医療のかかり方」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・小児救急電話相談#8000の活用を周知する動画（15秒）を作成。下記媒体にて2週間広告配信を実施。 ・YouTube ・Instagram ・LINE ・SmartNews 各媒体とも対象者層（20代から40代）にセグメント化。リンク先を表示し、協会けんぽの該当ページにリンクさせることで、ホームページへの誘導を行った。	2,431	6,044	248.6%	○
			全媒体のトータル完全再生数は約83万回、完全再生率は媒体により差はあったが、概ね30%前後であった。 <ul style="list-style-type: none"> ・富田林市、豊中市における若年層への啓発のため、子ども医療受領証送付時に、啓発チラシを作成し配布。 実施時期：令和4年3月、令和3年8月（富田林市）、12月（豊中市） 対象者：大阪府在住の子育て世代の加入者（20代から40代） 事業数量：15秒動画1本 2週間配信 富田林市（22,000部）豊中市（3,000部）				

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
広報発信経費	⑨	拠点病院にターゲットを絞った交通広告の実施	<p>大阪府下の外来においてジェネリック医薬品にかかる影響度が高い拠点病院である「大阪大学医学部附属病院」にターゲットを絞り、その眼前の駅構内と、その駅を結ぶ電車車両にラッピング広告を掲載することで、ジェネリック医薬品の使用促進を図った。</p> <p>実施時期：駅構内広告：令和3年10月 モノレールラッピング広告：令和3年11月～令和4年3月末日まで掲載) 対象者：「大阪大学医学部附属病院」外来患者</p>	—	4,257	—	×
	⑩	新入職員向けマンガリーフレットの作成	<p>以前に作成したものから漫画部分のストーリー性を重視したものに内容を一新。テーマは下記に絞り込んで作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会けんぽの概要 ・ジェネリック医薬品 ・健診、保健指導 ・健康経営 ・各種給付金 <p>令和3年度第四四半期の健康保険委員だよりにて案内。希望の事業所へ配布。 令和4年3月未までで20,268部配布（健康保険委員だよりと同封15,682部、追加希望4,586部)</p> <p>実施時期：令和4年2月から3月 対象者：協会けんぽ加入事業所の新入職員 事業数量：30,000部</p>	1,815	3,366	185.5%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
広報発信経費	⑪	インターネットを利用した各種事業の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・柔整のかかり方 ・ジェネリック医薬品の使用促進 ・限度額適用認定証利用促進 ・保険証の使い方 の4つのテーマについて広報動画（6秒）を作成し、YouTubeのバンパー広告にて配信。それぞれのテーマについて、2週間ずつ配信を行った。また、リンク先を表示し、協会けんぽの該当ページにリンクさせることで、ホームページへの誘導を行った。 いずれのテーマにおいても当初の想定であった100万回を超える120万回以上の再生数に達した。スキップができない仕様としたため、完全再生率も85%前後となり、一定の広報効果は実現できた。 実施時期：令和3年12月から令和4年3月 対象者：大阪府在住の加入者（20歳以上） 事業数量：6秒動画×4本（4テーマ） 1本につき2週間ずつ配信	7,581	5,500	72.6%	×
	⑫	メールマガジンへの医療コラムの掲載	医療情報（主に予防医療）に関する専門知識を有する医師にコラムの執筆を依頼し、メールマガジンやホームページに掲載した。 メールマガジン登録者は令和3年度中に2,162人上増加。 実施時期：通年 対象者：メールマガジン登録者 事業数量：がん専門医によるコラム：計3回 精神科医によるコラム：計3回	429	300	69.9%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
広報発信経費 紙媒体による広報	⑬-1	納入告知書に同封するチラシ作成	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、年金事務所を通じて事業所へ送付することで、加入者による制度の理解に貢献することができた。また、各種申請や保険制度だけでなく、イベント等への参加案内も掲載することで、健康づくりへの関心を高めることができた。 健康保険委員登録勧奨チラシを作成。制度周知および健康保険委員委嘱数の向上につながった。 	12,144	4,906	40.4%	○
	⑬-2	算定基礎届事務説明会における資料	新型コロナウイルスの影響により算定基礎届事務説明会が中止となったため、資料作成が不要となった。	990	0	0.0%	×
	⑬-3	健康保険制度に関する支部独自総合パンフレット	本部において総合パンフレットが作成されることとなったため、支部では作成しないこととなった。	4,158	0	0.0%	×
	⑬-4	健康保険委員向け卓上カレンダーの作成	卓上カレンダーおよびスケジュールシールを15,000部作成し、健康保険委員へ配付した。カレンダーへ健康保険制度や協会けんぽの事業を掲載することで、健康保険委員の知識向上および事業周知につながった。	4,950	1,848	37.3%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
広報発信経費 紙媒体による広報	⑬-5	健康保険委員制度周知文書作成及び封入封緘	事業所に対する健康保険委員制度の周知及び封入封緘。 制度周知および健康保険委員委嘱数の向上につながった。	1,925	747	38.8%	○
	⑬-6	傷病手当金と傷害・老齢年金の併給調整案内チラシ	効率化の観点から実施せず。(支給決定通知に同内容の広報あり)	132	0	0.0%	×
	⑬-7	限度額適用認定証の利用促進のための申請手続きセット	限度額の制度周知及び申請手続きの利便性向上。 医療機関(390機関)に設置し、限度額適用認定証の申請が必要な加入者への制度周知と、申請の利便性を図る。	2,200	1,023	46.5%	○
	⑬-8	任意継続加入手続き案内(継続セット)	対象者：資格喪失予定者、喪失者 任意継続の案内と、申請書をセットにしたものを市区町村、商工会議所等に設置。また、公的な機関へサンプルを配布し希望に応じて必要部数を送付する。 任意継続の制度周知と申請の利便性を図る。	963	294	30.5%	○
	⑬-9	申請書に添付する注意喚起チラシ	申請手続きの利便性の向上および制度周知チラシ(3種類) ・任継の案内チラシを任意継続加入希望者への説明に使用。 ・限度額適用・標準負担額認定証の交付者に詳細の説明チラシを配付。 ・特定疾病療養受療証の交付者へ詳細の説明チラシを配付する。	297	122	41.1%	○

● 事業実施内容等詳細

支部医療費適正化等予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
広 報 発 信 経 費 紙 媒 体 に よ る 広 報	⑬-10	保険証回収案内チラシ及び封筒の作成	未回収の保険証が多い事業所の事業主に対する保険証の返却方法、必要性の周知及び加入者への伝達。 適正な保険証回収の周知用チラシの事業所あて送付を年間約5万件実施した。	223	194	86.9%	○
	⑬-11	第三者行為などの負傷後の届出に係る周知用チラシの印刷	別のチラシ(支部にて作成)で対応したため未実施	27	0	0.0%	×
	⑬-12	第三者行為による傷病届(事故分)の印刷	負傷された加入者に適切な届出を勧奨する予定だったが、医療機関団体との調整が図れなかったため未実施	78	0	0.0%	×
	⑬-13	第三者行為による傷病届(事故分 記入例)の印刷		30	0	0.0%	×
	⑬-14	第三者行為による傷病届(事故外)の印刷		54	0	0.0%	×
	⑬-15	第三者行為による傷病届(事故外 記入例)の印刷		33	0	0.0%	×

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健診経費	①	未受診者への生活習慣病予防健診 (集団健診)の案内	<p>生活習慣病予防健診未受診者を対象として、大阪府内各地に集団健診会場を設けて実施。小規模事業所の対象者は勤務日（平日）に健診を受けることが困難であると推測されるため、土日祝日を中心に実施。（令和2年度は新型コロナウイルスの影響で集団健診は中止）</p> <p>【実施状況】 ○前期：新型コロナウイルス感染症の影響により未実施 ○後期：案内発送 299,365件</p> <p>実施時期：令和4年1月 対象者：被保険者数20人未満の事業所かつ前年度の生活習慣病予防健診未受診者 事業数量：299,365件</p>	21,780	7,238	33.2%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健診 経費	②	集団健診による特定健康診査の実施	<p>特定健診の自己負担を無料にすることで受診率の向上を図った。</p> <p>①集団健診（前期分）10月～12月実施分として案内260,000件送付。（192回実施）</p> <p>②付加価値を付与した女性向け集団健診として、8月～9月に案内45,000件送付。（大阪市・堺市・東大阪市の3市10会場で実施）</p> <p>③自治体がん同日実施集団健診10月～3月実施分として、がん同時実施日程にあわせて自治体ごとの勧奨文書を28自治体202,700件送付。</p> <p>④集団健診（後期分）1月～3月実施分として、案内235,000件送付。（204回実施）</p> <p>実施時期：令和3年8月～令和4年3月 対象者：特定健診対象者かつ大阪府下在住者 事業数量：742,700件</p>	50,985	25,969	50.9%	○
	③	事業者健診にかかる民間企業との連携事業	<p>40歳から75歳未満の被保険者10名以上かつ同意書未提出事業所3,000社に対して、事業者健診データを提供する旨の同意書の提出依頼を送付。</p> <p>実施時期：令和3年12月～令和4年3月 対象者：40歳から75歳未満の被保険者10名以上かつ同意書未提出事業所 事業数量：3,000社</p>	84,040	36,773	43.8%	×

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健 診 経 費	④	事業者健診にかかるデータ取得勸奨業務	<p>事業者健診データ取得のため健診機関191機関に提供勸奨を実施。</p> <p>実施時期：令和3年4月～令和4年3月 対象者：事業者健診結果データ提供にかかる契約の健診機関及び事業所 事業数量：191機関データ提供依頼 5,164社（対象者177,128名） 紙結果の提出依頼 665社（対象者33,137名）</p>	935	349	37.3%	○
	⑤	事業者健診結果データ提供広報用リーフレットの作成	<p>事業者健診結果データ提供広報用リーフレットを30,000部作成し、新規適用事業所及び事業者健診データ提供に関して未同意の事業所に送付。</p> <p>※新規適用事業所に拡大して送付するため、数量を増加して作成。</p> <p>実施時期：令和4年1月 対象者：新規適用事業所及び事業者健診データ提供に関して未同意の事業所 事業数量：30,000部</p>	5,500	6,498	118.2%	×

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健診 経費	⑥	生活習慣病予防健診の年次案内	<p>本部作成リーフレットを補完するための健診案内総合パンフレット・健診機関一覧等を作成。健診機関へ共同利用チラシ（本人用）とあわせて生活習慣病予防健診の対象事業所174,138社に送付。</p> <p>実施時期：令和4年3月 対象者：生活習慣病予防健診対象事業所 事業数量：174,138社</p>	8,095	4,840	59.8%	○
	⑦	新規契約健診機関周辺事業所への健診開始DM送付	<p>6月に新規契約した健診機関周辺（大阪市旭区）の未受診事業所269社（対象者6,761人）に対して、新たに生活習慣病予防健診実施機関の案内送付。</p> <p>実施時期：令和3年9月 対象者：大阪市旭区の未受診事業所 事業数量：269社（対象者6,761人）</p>	880	319	36.3%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
健診経費	⑧	35歳到達被保険者 初年度健診 受診案内の作成	<p>令和3年度に35歳となる被保険者へ一般健診の受診勧奨（生活習慣病・癌の疾病についても記載し、健診の重要性を訴求）ハガキを14,000件送付。</p> <p>実施時期：令和3年11月 対象者：令和3年度35歳到達の一般健診対象者 事業数量：14,000件</p>	792	383	48.3%	○
	⑨	働く女性のサポート 婦人科検診 受診案内の作成	<p>前年度生活習慣病予防健診の未受診者かつ乳がん・子宮頸がん補助対象年度の対象者に、婦人科検診を訴求した生活習慣病予防健診の受診勧奨を実施。</p> <p>当該年度婦人科検診対象（40歳～60歳）の被保険者本人（6月発送）：40,895件</p> <p>当該年度婦人科検診対象（40歳～60歳）の被保険者本人（12月発送）：14,346件</p> <p>実施時期：令和3年6月、12月 対象者：婦人科検診対象 事業数量：令和3年6月…40,895件 令和3年12月…14,346件</p>	2,750	1,417	51.5%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
健診経費	⑩	新規適用事業所への生活習慣病予防健診等の案内業務	<p>年次案内で送付できなかった令和3年度新規適用事業所へ生活習慣病予防健診案内を文書により8,416件送付。</p> <p>実施時期：令和3年6月～令和4年1月 対象者：新規適用事業所 事業数量：8,416件</p>	1,942	537	27.7%	○
	⑪	新規適用事業所への生活習慣病予防健診等の電話勧奨業務	<p>令和3年度新規適用事業所に生活習慣病予防健診案内を文書送付後、電話勧奨を実施。 電話勧奨では、「オレンジ色の封筒」を目印に①書類の到着確認②協会の健診制度の説明③受診勧奨を実施。</p> <p>実施時期：令和3年6月～令和4年1月 対象者：新規適用事業所 事業数量：8,416件</p>	5,720	879	15.4%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健診経費	⑫	特定健診受診券の封入・封緘業務委託	<p>年次案内で送付できなかった特定健診対象者（任意継続含む）へ特定健診案内を85,681件送付。</p> <p>実施時期：令和3年5月～令和3年12月 対象者：年度途中加入の特定健診対象者 事業数量：計85,681件（9回）</p>	4,421	1,940	43.9%	○
	⑬	特定健診未受診者の経年での受診状況に応じた勧奨業務について	<p>過去5年度（平成29年度～令和3年度）の受診頻度を分析し、平成29年度～令和元年度までに1回以上受診があり、令和2～3年度に未受診の対象者を抽出し、コロナ禍の受診控えを訴求する受診勧奨を25,000件送付。</p> <p>ナッジ理論を活用し、令和4年度年次案内（受診券送付）時期に合わせて実施。</p> <p>実施時期：令和4年3月 対象者：特定健診対象者（過去5年度の受診頻度より選定） 事業数量：25,000件</p>	6,138	3,300	53.8%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
健診経費	⑭	事業主と連携した被扶養者への 特定健診受診勧奨	特定健診の受診率が低迷していることから、事業主と連携して支部長名と事業主名を連名した受診勧奨チラシ（リーフレット）を作成し案内することで特定健診受診率を向上を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み実施を見送った。	330	0	0.0%	×
	⑮	デジタルサイネージを利用した健診受診広報	ターミナル駅のデジタルサイネージにおいて映像を配信する予定だったが、令和4年3月に広告掲載予定のデジタルサイネージが他の事業者が先に契約したため実施を見送った。	2,750	0	0.0%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容			予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無		
				実施機関数	件数					報奨金単価 (税込)	
保健 指導 経費	⑩⑥	保健指導推進				8,458	4,482	53.0%	○		
			前年度実績を超過する実施機関	A 『前年度実績の超過分』を報奨金の対象とする実施機関	5					3,189	990
				B 『特定保健指導終了件数』を報奨金の対象とする実施機関	6					1,889	330
				C 新規契約機関又は前年度実績が60件以下の実施機関のうち、当年度実績が61件以上の実施機関	6					709	990

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
⑰	2次受診勧奨封入封緘業務委託	<p>健診受診月から概ね6か月後に医療機関への受診を勧奨する文書を本部から送付後（1次勧奨）、支部から文書による2次勧奨を実施。</p> <p>実施時期：令和4年4月～令和4年6月 対象者：健診結果で治療が必要と判断された未受診者 事業数量：21,408件</p>	6,072	2,505	41.3%	○
⑱	健診機関による早期受診勧奨	<p>【令和3年度生活習慣病予防健診機関受診勧奨実績】</p> <p>○受診勧奨実施数 13,821名</p> <p>1.健診日当日受診勧奨 5,816名 2.後日電話+郵送 1,144名 3.郵送 6,861名</p> <p>○実施機関数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 133機関/222機関（生活習慣病予防健診機関） ・令和2年度 127機関/222機関（生活習慣病予防健診機関） <p>※健診機関への事前事業説明会の実施、事前案内文書の送付。</p> <p>○実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1次2次受診勧奨値以上の検査値の方へ、健診機関から上記1～3の方法で受診勧奨を実施 ・受診勧奨実施数 15,996名 医療機関受診者数(R2.4～R3.3月実施分) 10,279名、受診率(R2.4～R3.3月実績) 64.3% <p>【支部内受診勧奨実績(R3.4～10月実績)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文書勧奨実施数 13,210名 ・電話勧奨実施数 1,695名 ・令和3年度受診数 未定（本部確定数待ち） ・本部圧着はがき送付後、受診確認ができない対象者へ支部から支援文書を送付。架電による受診勧奨、希望時は面談での受診勧奨を実施 	23,232	16,705	71.9%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
重症化予防事業経費	⑱	大阪府医師会との糖尿病性腎症検討会の開催	<p>大阪糖尿病対策推進会議2回、糖尿病性腎症重症化予防検討会2回実施し、医師等からの助言・提言を踏まえ、支部保健師・契約保健師13名により、電話による受診を1,840件実施</p> <p>実施時期：令和3年4月～令和4年3月 対象者：2次勧奨対象者 事業数量：1,840件</p>	841	87	10.4%	○
		健診機関による受診勧奨（5大がん検査項目）	<p>生活習慣病予防健診受診後、5大がん検診項目で要治療判定が出ている対象者に健診機関から受診勧奨を実施。 健診受診月の6か月後に支部でレセプトを確認し、受診状況と事業評価を行う。</p> <p>実施時期：令和3年4月～令和4年3月 対象者：5大がん受診勧奨対象者 事業数量：7,000件（内訳） 胃がん3,800件 肺がん1,100件 大腸がん1,500件 子宮がん400件 乳がん200件</p>	6,490	1,061	16.3%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
コラボヘルス事業経費	⑳	エリアを絞った健康経営の推進	<p>協会けんぽ大阪支部、堺商工会議所、堺市の主催でアクサ生命保険協力のもと、健康宣言から健康経営優良法人の取得をサポートするセミナーを実施。講演は健康経営を専門とする外部講師、協会けんぽ職員、健康経営優良法人2021取得事業所、堺市が行った。</p> <p>当日は、会場および配信でのハイブリッド開催を予定していたが、緊急事態宣言を受けオンラインのみの開催となり、240名の参加となった。</p> <p>実施時期：令和3年6月18日 対象者：事業所の担当者、経営者、管理職 事業数量：240名</p>	1,155	10	0.9%	○
	㉑	健康経営に関する専門家派遣事業	<p>中小企業診断士13名で75社訪問して、健康経営のフォローアップを行った。アンケートの結果、すべての事業所が説明が分かりやすかったと答え、約99%の事業所が本事業に満足と答えた。</p> <p>実施時期：令和3年8月～12月 対象者：健康経営を始めるもしくは始めて間もない事業所 事業数量：75社</p>	4,840	4,440	91.7%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
コラボヘルス事業経費	②②	健康宣言サポートツールの企画・作成	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康宣言リーフレット」を健康経営優良法人の取得までを見据え、その項目に準拠した形に刷新した。(50,000部) ・健康宣言エントリー後に送付する「健康宣言の証」に同封する形で、健康宣言の取り組みを協会けんぽでサポートするための「健康宣言サポートBOOK」を作成(2,000部)。 ・大阪府と共同で事例集「健康経営スタートブック」を作成。(4,000部) ・経済産業省制作の事例集「健康経営優良法人2021 取り組み事例集」を作成(4,000部) <p>実施時期：令和3年5月～令和4年3月 対象者：加入事業所、健康宣言事業所 事業数量：60,000部</p>	1,320	723	54.8%	○
	②③	健康経営優良法人 フォローアップセミナー	<p>近畿経済産業局・大阪府・大阪府商工会議所連合会・大阪府商工会連合会・大阪府中小企業団体中央会の後援のもと、健康宣言から健康経営優良法人(中小規模法人部門)の取得をサポートするオンラインセミナーを実施。 講演は協会けんぽ大阪支部・近畿経済産業局・大阪府が行った。</p> <p>当日はオンライン開催となり379名が参加、また当日の様子をビデオ収録し、後日YouTubeで配信した(約1,600回視聴)。</p> <p>時期：令和3年9月 対象者：事業所経営層・管理職・担当者</p>	2,068	1,136	54.9%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
コラボヘルス事業経費	②4	i .健康経営セミナーの開催（大阪府との共同開催） ii .大阪府健康づくりアワードでの事業所の表彰	i .健康経営セミナーの開催（大阪府との共同開催） 2回（オンライン） NPO法人健康経営研究会の岡田理事長を講師として招き実施。健診や健康経営導入の事例紹介なども実施した。 参加者 令和3年8月20日：156名 令和4年3月8日：264名 ii .大阪府健康づくりアワードでの事業所の表彰 大阪府と共同で健康経営に取り組んでいる事業所9社を表彰。表彰状と副賞を贈呈。新型コロナウイルス蔓延防止のため、表彰式は中止になった。 時期： i .令和3年8月、令和4年3月 ii .令和4年2月 対象者：協会けんぽ加入事業所	2,629	253	9.6%	○
	②5	経済紙を活用した「健康宣言」広報	例年3月上旬に健康経営優良法人認定事業所が発表されるため、令和4年3月8日に日経新聞に全面広告を掲載した（関西地区および中国四国北陸地方の一部、合計約64万部）。 掲載後、399名にモニタリング調査を行い、約64%が広告の文章が読みやすかったと答えた。 実施時期：令和4年3月 対象者：協会けんぽ加入事業所 経営者 事業数量：関西地区および中国四国北陸地区の一部の約64万部発行	—	9,598	—	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
コロナヘルス事業経費	②6	事業所の健康づくりの取組状況・課題の把握及び広報	<p>事業所の健康づくり取組状況及び課題について外部委託によりアンケートを送付し、WEBもしくは郵送による回答形式にて実施した。 送付事業所数14,218社に対し回答社数6,232社（43.83%）であった。 （回答社数の内訳：WEB回答2,072社（14.57%）、郵送回答4,160社（29.26%））</p> <p>健康保険委員だよりについて5割以上が「分かりにくい」と回答。 健康宣言事業について約7割が「知らない」と回答。 健康づくり、健康経営事業について、約半数が「健康づくり担当者を設置していない」と回答。 その一方で、今後の健康課題への取組みについて3割が「特に予定していない」で最も多くなった。 長期化するコロナ禍で、会社として健康づくりに取り組む余力がないなどの意見も寄せられるなど、少なくとも現状としては取組み自体が厳しいことが改めて判明した。</p> <p>実施時期：令和4年2月～3月 対象者：健康保険委員委嘱事業所 事業数量：14,218社</p>	2,398	1,826	76.1%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算 執行率	次年度継 続有無
コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費	②7	「事業所健康度診断カルテ」の作成に係る業務委託	<p>被保険者数50人以上事業所の6,050社のうち、健診受診者数が10人以上の4,247社に対して、健康経営優良法人認定の申請受付月（9月）の前月（8月）に事業所カルテ、経営者向け要請文、健康宣言未宣言事業所には健康宣言のエントリーシートも追加し送付。</p> <p>健康宣言事業所数増加数198社増 50人以上社の特定健診受診率（40歳以上） 58.5%（R2）→ 53.6%（R3 R4.4.17現在）</p> <p>実施時期：令和3年8月10日～令和3年8月25日 対象者：①生活習慣病予防健診の促進 ②特定健診の促進（被扶養者） ③事業者健診データの取得促進 ④保健指導（被保険者） ⑤特定保健指導（被扶養者） ⑥健康宣言の促進事業数量：講座開催回数36回 事業数量：4,247社</p>	5,352	880	16.4%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
その他の経費	⑳	職場における健康講座	<p>委託業者による体を動かす等参加形式の講座、メンタルヘルス、コミュニケーション能力向上、生活習慣病予防対策に関する講座を10講座を実施。大阪支部から各事業所へ広報を行うも、実施回数が200回という上限があるため、全事業所への広報は行わず、健康保険委員や保健指導訪問時等の限定的に案内を実施。</p> <p>実施後には、事業所担当者アンケートを行い、受講した講座の評価・検証を実施。</p> <p>受講した事業所からは、高い評価を得た。</p> <p>実施時期：令和3年4月～令和4年3月 対象者：大阪支部加入事業所およびその被保険者 事業数量：講座開催回数 82回</p>	14,300	5,502	38.5%	○

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無																																										
その他の経費	⑳ 特定保健指導委託機関による健康サポート	健康づくりサポート実績（健康宣言未実施事業所への健康づくり支援）	10,736	1,868	17.4%	○																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>健診機関名</th> <th>健康サポート事業所受領データ数</th> <th>健康サポート案内事業所数</th> <th>健康サポート実施件数</th> <th>健康サポート実施割合(%)</th> <th>健康宣言獲得数</th> <th>健康宣言獲得割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健診機関A</td> <td>21,010</td> <td>2,573</td> <td>95</td> <td>3.70%</td> <td>14</td> <td>14.70%</td> </tr> <tr> <td>健診機関B</td> <td>28,295</td> <td>1,775</td> <td>32</td> <td>1.80%</td> <td>11</td> <td>34.30%</td> </tr> <tr> <td>健診機関C</td> <td>23,102</td> <td>1,619</td> <td>31</td> <td>1.90%</td> <td>4</td> <td>12.90%</td> </tr> <tr> <td>健診機関D</td> <td>22,939</td> <td>1,775</td> <td>53</td> <td>3.00%</td> <td>24</td> <td>45.20%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>95,346</td> <td>7,742</td> <td>211</td> <td>2.60%</td> <td>53</td> <td>26.80%</td> </tr> </tbody> </table>					健診機関名	健康サポート事業所受領データ数	健康サポート案内事業所数	健康サポート実施件数	健康サポート実施割合(%)	健康宣言獲得数	健康宣言獲得割合(%)	健診機関A	21,010	2,573	95	3.70%	14	14.70%	健診機関B	28,295	1,775	32	1.80%	11	34.30%	健診機関C	23,102	1,619	31	1.90%	4	12.90%	健診機関D	22,939	1,775	53	3.00%	24	45.20%	合計	95,346	7,742	211	2.60%	53	26.80%
		健診機関名					健康サポート事業所受領データ数	健康サポート案内事業所数	健康サポート実施件数	健康サポート実施割合(%)	健康宣言獲得数	健康宣言獲得割合(%)																																				
		健診機関A					21,010	2,573	95	3.70%	14	14.70%																																				
		健診機関B					28,295	1,775	32	1.80%	11	34.30%																																				
		健診機関C					23,102	1,619	31	1.90%	4	12.90%																																				
		健診機関D					22,939	1,775	53	3.00%	24	45.20%																																				
		合計					95,346	7,742	211	2.60%	53	26.80%																																				
		<p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託機関のエリアごとに、被保険者数の上位1,500社（被保険者30名以上事業所）へ協会けんぽから健康サポート案内を送付 ・希望があった事業所へ健康サポート支援を実施し、全従業員の生活習慣病予防健診の促し、特定保健指導の利用勧奨と実施、重症化予防の説明、健康宣言の勧奨を実施。 <p>実施時期：通年 対象者：健康宣言未実施事業所で特定保健指導受入れ事業所（第1ターゲットは40歳以上被保険者30名 事業数量：案内数 7,742社</p>																																														

● 事業実施内容等詳細

支部保健事業予算

(単位：千円)

	項番	取組名	実施内容	予算額	執行額	予算執行率	次年度継続有無
その他の経費	③⑩	女性向け健康セミナーの開催（大阪府との共同開催）	大阪府の意向により、対面からオンラインでのセミナーに切り替えたことにより、女性に限定したセミナーの開催は困難との判断に至り、実施を見送った。	770	0	0.0%	×
	③⑪	加入者の健康づくり意識の向上（イベントの開催）	新型コロナウイルス感染症の影響により、大阪マラソンの開催が不明だったため、イベントブース出展を見送った。	4,015	0	0.0%	×

